

令和7年度校内研究 児童の主体性の育成～「児童が主体となる学習時間」の創出～		3年	社会科	「墨田区の様子」	
令和7年5月13日（火）5校時		3年	1組	27名	
展開	学習活動	学習リーダー	留意事項 見取り		
問題提示	今日のミッション 外国人観光客 「スカイツリーに行きたい…。何を使って行けばいいかわからない。」	あいさつをする。	問題提示は教員が行い、外国人観光客の困り感を学級で共有する。		
課題設定	めあて 「すみ田区はどのような交通があるのかしらべよう」	キーワード「交通」の紹介	めあてを黒板に書く。		
集団分析	資料①墨田区の路線図 鉄道の特徴について考える。 資料②循環バスの路線図 路線バスの特徴について考える。	教員用タブレットで資料①を送る。	気付いたことをあげさせる。		
自力＋集団解決	鉄道とバスどちらで行くか考える。 相談者A 「向島百花園にいます。」⇒電車 相談者B 「国技館にいます。」⇒バス	相談者の声を黒板に貼る。	適切に資料を選択し、根拠をもって話し合いに参加しているかを見取る。		
まとめ	まとめ 「墨田区の交通は鉄道やバスなどがたくさん通っているため、便利に移動できる。」	主語を提示し、児童の意見を拾い上げながらまとめを書く。	書き終わったノートを回収する。		
		あいさつをする。			